

2 論文発表等の実績 [平成18年4月～平成19年3月まで]

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Cancer Res	CD43, but not P-selectin glycoprotein ligand-1, functions as an E-selectin counter-receptor in human pre-B-cell leukemia NALL-1.	Kazuo Muroi	無菌治療部
Intern Med	Amyloidosis and myelodysplastic syndrome.	Kazuo Muroi	無菌治療部
Intern Med	Evaluation of platelet transfusion thresholds in patients with acute myeloblastic leukemia receiving induction chemotherapy.	Kazuo Muroi	無菌治療部
Int J Hematol	Leuprorelin acetate for female patients with newly diagnosed acute leukemia receiving chemotherapy.	Kazuo Muroi	無菌治療部
Int J Hematol	Mechanisms of immunomodulation by mesenchymal stem cells.	Kazuo Muroi	無菌治療部
Biochem Biophys Res Commun	Interferon-gamma and NF-kappaB mediate nitric oxide production by mesenchymal stromal cells.	Kazuo Muroi	無菌治療部
Rheumatology	Local implantation of autologous mononuclear cells from bone marrow and peripheral blood for treatment of ischaemic digits in patients with connective tissue diseases.	Kazuo Muroi	無菌治療部
Int J Cardiol	Circulating endothelial progenitor cells in congestive heart failure.	Kazuo Muroi	無菌治療部

計 8

- (注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当って内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る)
- 2 「発表者氏名」欄は、一つの論文発表について発表者が複数いる場合には、主たる発表者の氏名を記入すること。

2 論文発表等の実績 [平成19年4月～平成20年3月まで]

雑誌名	題名	発表者氏名	所属部門
Hepatology 46: 1392-1403, 2007	Lipid-induced oxidative stress causes steatohepatitis in mice fed an atherogenic diet.	Ando H	薬理学講座 臨床薬理学部門
Diabetologia 50: 268-277, 2007	Genes involved in oxidative phosphorylation are coordinately upregulated with fasting hyperglycaemia in livers of patients with type 2 diabetes.	Ando H	薬理学講座 臨床薬理学部門
Gastroenterol 42: 312-317, 2007	Liver steatosis, but not fibrosis, is associated with insulin resistance in nonalcoholic fatty liver disease.	Ando H	薬理学講座 臨床薬理学部門
Exp Hematol 35: 252-262, 2007	An approach to elucidate potential mechanism of renal toxicity of arsenic trioxide.	Fujimura A	薬理学講座 臨床薬理学部門
Biochem. Biophys Res Commun 361: 379-384, 2007	Gene expression profiles in peripheral blood mononuclear cells reflect the pathophysiology of type 2 diabetes.	Ando H	薬理学講座 臨床薬理学部門
Diabetes Res Clin Pract 75: 278-284, 2007	Factors associated with improvement of fasting plasma glucose level by mealtime dosing of a rapid-acting insulin analog in type 2 diabetes.	Ando H	薬理学講座 臨床薬理学部門
Intern Med 46: 579-581, 2007	Selective estrogen receptor modulator raloxifene-associated aggravation of nonalcoholic steatohepatitis.	Ando H	薬理学講座 臨床薬理学部門
Am J Physiol Renal Physiol 292: F667-F673, 2007	TRPV4 as a flow sensor in flow-dependent K ⁺ secretion from the cortical collecting duct.	Taniguchi J	薬理学講座 分子薬理学部門
Diabetes Care 30: 2583-2587, 2007	Possible role of alpha-cell insulin resistance in exaggerated glucagon responses to arginine in type 2 diabetes.	Ando H	薬理学講座 臨床薬理学部門
Eur J Pharmacol 564: 226-231, 2007	Dosing time-dependent variation of bone resorption by cyclosporin A in rats' femurs.	Tsuruoka S	薬理学講座 臨床薬理学部門
J Clin Pharmacol 47: 259-263, 2007	Clearance of imidapril, an Angiotensin-converting enzyme inhibitor, during hemodialysis in hypertensive renal failure patients: comparison with quinapril and	Tsuruoka S	薬理学講座 臨床薬理学部門

計 11

総計193

- (注) 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る)
- 2 「発表者氏名」欄は、一つの論文発表について発表者が複数いる場合には、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第 12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長	島田 和幸
管理担当者氏名	病院事務部長	内田 光俊

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		病歴室及びそれぞれの部署にて電子管理	患者ごとの患者受診登録番号による
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	人事課	
	高度の医療の提供の実績	医事課	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	経営管理課	
	高度の医療の研修の実績	経営管理課	
	閲覧実績	経営管理課	
	紹介患者に対する医療提供の実績	医事課	
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	経営管理課及び薬剤部	
確規保則の第9条の2、3及び第1条の11各号に掲げる体制	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	人事課	
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	人事課	
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	人事課	
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	経営管理課	
	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	医療安全対策部	
	医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	医療安全対策部	
	医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	医療安全対策部	
	医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	医療安全対策部	

		保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規則第1条の11各号に掲げる体制確保の状況	院内感染のための指針の策定状況	感染制御部
		院内感染対策のための委員会の開催状況	感染制御部
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	感染制御部
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	感染制御部
		医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	薬剤部
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	薬剤部
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	薬剤部
		医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	薬剤部
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	医療安全対策部
		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	医療安全対策部
医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	用度課及び臨床工学部		
医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	医療安全対策部		

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	病院長 島田 和幸
閲覧担当者氏名	病院事務部長 内田 光俊
閲覧の求めに応じる場所	会議室

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0	件
閲覧者別	医師	延	0 件
	歯科医師	延	0 件
	国	延	0 件
	地方公共団体	延	0 件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	61.7 %	算定期間	平成19年4月1日～平成20年3月31日
算出根拠	A：紹介患者の数	24,368 人	
	B：他の病院又は診療所に紹介した患者の数	21,838 人	
	C：救急用自動車によって搬入された患者の数	1,417 人	
	D：初診の患者の数	55,337 人	

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第 13-2)

規則第 9 条の 2 3 及び第 1 条の 1 1 各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (3 名) ・ 無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (1 名) ・ 無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有 ・ 無
<ul style="list-style-type: none">・ 所属職員： 専任 (4) 名 兼任 (10) 名・ 活動の主な内容： 職員研修及び講演会の企画・運営 事例の情報収集・分析・検討 医療安全対策委員会・リスクマネージャー会議の開催 医療事故発生時の対応	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有 ・ 無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有 ・ 無
<ul style="list-style-type: none">・ 指針の主な内容： 基本理念 医療安全対策委員会、院内組織に関すること 重大事故発生時の対応	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 12 回
<ul style="list-style-type: none">・ 活動の主な内容： インシデント・アクシデントレポートの報告状況 事例報告・検討	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 23 回
<ul style="list-style-type: none">・ 研修の主な内容： 輸液・シリンジポンプ研修 中心静脈カテーテル挿入認定研修 研修医研修	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	(有) ・ 無)
<ul style="list-style-type: none">・ 医療機関内における事故報告等の整備・ その他の改善のための方策の主な内容： 事例検討会 院内巡視 勉強会 リスクマネージャー会議や講演会での事例報告・対応策の周知	